

Elements製品への移行について 質疑応答表

No	項目	質問内容	回答内容
1		Elements製品の特長（ビジネススイートとの違い）は何ですか？	ネット上の管理ポータルにて一元管理可能、物理サーバが不要になります。また従来プレミアム版に搭載の「ソフトウェアアップデート」「Webコンテンツ制御」等がElementsでは標準搭載、製品の自動更新があるため手動バージョンアップが不要になります。
2		Elements製品への移行をしなかった場合はどうなりますか？	ビジネススイートは最長2027年末まで延長可能ですが、2026年1月1日以降は価格改定後の新価格となるため、Elements製品への早期マイグレーションをお勧めします。
3		Elements製品への移行手順はありますか？	以下詳細マニュアルをご参照下さい。（不定期に更新されませんので定期定期にダウンロードをお願いします） <a href="https://f-secure.my.salesforce.com/sfc/p/#b00000000XpV/a/av000001Cltr/eN5yTdq77uV.LikhD.cX.55IImE9KU_jsG_VwZCgbQ">https://f-secure.my.salesforce.com/sfc/p/#b00000000XpV/a/av000001Cltr/eN5yTdq77uV.LikhD.cX.55IImE9KU_jsG_VwZCgbQ</a>
4		Elements製品の検証/評価はいつから可能ですか？	更新タイミング前であっても、リクエストベースにてElementsキー提供が可能です。利用希望のスタート時期・製品・数量をご指定の上、弊社代表宛にお問い合わせください。
5		現在クローズド環境で利用していますが、導入可能ですか？	完全な隔離環境では不可ですが、Elements Connectorという無償ツールをご利用頂く事で、準クローズド（80,443ポートOutbound許可）での運用検討をお願いします。（*スタンドアロンは不可になります）
6		案内の時点で既に更新済みで次回更新が2026年1月以降になってしまうが値上げ対象ですか？	ビジネススイート製品での次回更新の場合は値上げ対象となります。Elements製品への移行前提にはなりますが、先行キー提供や価格面の調整は可能ですので、担当営業または商流代理店様経由にて個別でご相談下さい。
7		マイグレーションの機会に、EDR機能を追加することは可能ですか？	可能です。ただし、Elements EDR+EPPセットの形になるため、個別にお問い合わせ下さい。
8		マイグレーション時にOS再起動は必須ですか？	OS再起動は必須ではございませんが何らかの理由でOS再起動を求められる場合もございます。そのため、特にサーバ製品（Windows Server Security）についてはOS再起動前提でマイグレーションを実施願います。LinuxSecurity64のマイグレーションについてはOS再起動は不要です。
9		マイグレーション実施時に誤ったプロファイル（別製品のプロファイルID）を指定した場合どのような挙動になりますか？	Elementsポータルの[プロファイルの指定ルール]に設定されているデフォルトプロファイルが割り当てられます。
10		ポリシードメイン配下にClientSecurityとServerSecurityが混在している環境で、このポリシードメインに対してマイグレーションを実施した場合どのような挙動になりますか？	ポリシードメインAの配下にClientSecurity（CS）とServerSecurity（SS）が混在していた場合に、ポリシードメインAに対してEPP for Computersのキーコードを使ってマイグレーションを行った場合、CSについては正常にマイグレーションが行われますが、SSについてはElementsポータルにデバイスが上がらず、クライアント側のタスクバーからWithSecureのアイコンをクリックするとサブスクリプションキーを入力する画面が表示されます。ここで、EPP for Serversのキーコードを入力するとマイグレーションが進み正常に完了します。正しいキーコードを入力して認証が通るまではElementsは機能しないのでご注意ください。
11		ポリシードメイン配下にServerSecurityとLinuxSecurity64が混在している環境で、このポリシードメインに対してマイグレーションを実施した場合どのような挙動になりますか？	ポリシードメインAの配下にServerSecurity（SS）とLinuxSecurity64（LS64）が混在していた場合に、ポリシードメインAに対してEPP for Serversのキーコードを使ってマイグレーションを行った場合、SSのみ正常にマイグレーションが行われます。LS64についてはポリシーベースインストールでのマイグレーションに対応していないためマイグレーションは行われません。
12		現在PMを使用せず、インストールファイルを作成して対象のPCに1台ずつ手動インストールして使用していますが、この場合にElements EPP（クラウド）に移行する場合はElements EPP（クラウド）用のインストーラを作成し、対象のPCに1台ずつ手動でインストール	対象端末上で既存製品（ClientSecurity/ServerSecurity/LinuxSecurity64）をアンインストールしたうえで、Elements EPPを手動で新規インストールしてください。
13		本日の内容では触れなかったかもしれませんが、connector利用時のwindows serverプロファイルについてです。	どちらの記述でも問題ありませんが、FQDN形式で記述する場合はクライアントデバイスで名前解決ができることが前提となります。名前解決できない場合はIPアドレスで指定してください。
14		EOLが確実にある前提で、PMをすでに撤去してしまってるんですが、単独で動作しているオンプレビジネススイート製品（主にWinServer版）のプロシールをElementsのプロファイルに反映する手段はありませんか	ビジネススイート製品から直接設定をエクスポートする方法はございませんので、新たに作成したプロファイルに手動で設定を入れていただく必要がございます。

15	<p>パターンファイルの適用回数を報告する規定がありますが、ESC上で確認できますでしょうか。現在は、PMのupdate-logから回数をカウントしております。</p>	<p>ElementsSecurityCenter上にマルウェア定義ファイルアップデートに関するログはございません。Elements Agent for Computers/Servers(Windows版)については、下記ログファイルからパターンファイル更新状況を確認することができます。</p> <p>[Windows] C:\ProgramData\F-Secure\Log\AUA\AUA.log</p> <p>また、Agent for Servers(Linux版)については、下記のログファイルをご確認下さい。</p> <p>[Linux] /var/opt/f-secure/baseguard/updated/log/update.log</p>
16	<p>ESC上で、ユーザーのロール等で特定のサーバーのみ管理可能にする事は可能でしょうか。</p>	<p>アセットグループの機能を利用して将来このような管理ができるようになる予定です。 ※アセットグループの設定自体はポータル上に存在しますが、現時点ではグループの作成及びデバイスへの割り当てしかできません。</p> <p><a href="https://www.withsecure.com/userguides/product.html#business/psb-portal/latest/ja/creating_asset_groups-psb-portal-latest-ja">https://www.withsecure.com/userguides/product.html#business/psb-portal/latest/ja/creating_asset_groups-psb-portal-latest-ja</a></p>
17	<p>現在、環境を3つ作成して、各環境ごとにマルウェア定義ファイルを配信するタイミングをずらす構成としています。(ダウンロードツール使用、PM3台構成)</p> <p>Elementsに移行した後も、環境ごとにマルウェア定義ファイルを配信するタイミングをずらす設定は可能でしょうか(同じバージョンのマルウェア定義ファイルを、環境1→環境2→環境3と、タイミングをずらして配信)</p>	<p>現状このような機能は実装されておりません。 ただし、このような運用を望むお客様も多くいらっしゃるため、現在本社へConnectorの機能改善により実現できるよう要望を上げさせていただいております。</p>
18	<p>他クライアントサーバと同様、Connectorサーバ自身もWithSecureの管理対象とする(ウイルススキャン等を実施する)場合、クライアント用のツールをインストールする必要があるという認識でよろしいですか？ 上記認識相違ない場合、プロファイルの設定項目で他クライアントと異なる設定をする必要がある箇所はございますか？(特に、他クライアントサーバでConnectorサーバのIPアドレスを設定する箇所を気にしております)</p>	<p>ご認識の通り、Connectorサーバ自身のウイルススキャンにはElements Agent for Serversのインストールが必要です。 Connectorサーバと同じ環境にインストールしているため、マルウェア定義ファイルを自身のConnectorから取得する必要はないため、プロファイルの「自動更新」-「WithSecure Elements Connector」の設定は空欄で問題ございません。</p>
19	<p>ポリシーマネージャ(Ver16.03.98383)の使用期限はいつまでになるのでしょうか？</p>	<p>現時点では正式に決まっておりませんが、長くても2027年12月末までとなります。</p> <p><a href="https://www.withsecure.com/en/support/product-lifecycle-announcements">https://www.withsecure.com/en/support/product-lifecycle-announcements</a></p>
20	<p>『現在の運用構成から移行後の運用構成について』のスライドに記載の『現在の運用構成1』の場合、移行後の運用構成は『1-1』と『1-2』が選べるかと思いますが、推奨の構成はどちらになりますでしょうか。</p> <p>また『1-2』は『Clientの台数が少ない場合には上記構成が標準構成となります』との記載がありますが、大まかな台数の基準を教えてくださいませんか。</p>	<p>Connectorを導入しない場合は、すべてのクライアントはクラウド上のアップデートサーバから直接マルウェア定義ファイルのダウンロードを行うこととなりますので、ポリシーマネージャサーバで運用していた時と比べてネットワーク負荷が高くなります。Connectorを導入することで、以前ポリシーマネージャが行っていたマルウェア定義ファイルをキャッシュして配信する役割をConnectorが担うこととなります。 クライアント台数が何台ならConnectorを利用しないでいいかといった目安については特にございません。</p>
21	<p>システムごとにポリシードメインを作成し、各システム担当はそのポリシードメインのみアクセス可能な権限を付与して操作可能にしているが、同様な権限制御が可能か。</p>	<p>アセットグループの機能を利用して将来このような管理ができるようになる予定です。 ※アセットグループの設定自体はポータル上に存在しますが、現時点ではグループの作成及びデバイスへの割り当てしかできません。</p> <p><a href="https://www.withsecure.com/userguides/product.html#business/psb-portal/latest/ja/creating_asset_groups-psb-portal-latest-ja">https://www.withsecure.com/userguides/product.html#business/psb-portal/latest/ja/creating_asset_groups-psb-portal-latest-ja</a></p>
22	<p>パターンファイルの管理は可能か。</p> <p>現状、ダウンロードツールを利用しインターネットからパターンファイル取得してるサーバがある。そのサーバからパターンファイルを開発環境のPMが取得し適用し、クライアントで誤検知等の問題が無いか確認し、無ければ翌日本番稼働にそのパターンファイルを適用している。</p>	<p>現状このような機能は実装されておりません。 ただし、このような運用を望むお客様も多くいらっしゃるため、現在本社へ機能改善の要望について上げさせていただいております。</p>